野球部報

2019.4.9 (通号 17)





TOXINA 常磐大学体育会 硬式野球部



当部は、関甲新学生野球・2部春季リーグ戦初戦となる 高崎経済大学戦を2勝0敗で制し、勝ち点を1としました。 【1戦目4/6】初回、3番樫村昌樹(2年)の2ラン本塁打 で2点を先取し、流れを作ります。続く2回表、9番星野稜(2 年)の適時2ベースで追加点1点を上げます。しかし、4 回裏、投手滝田充宏(3年)が連打を受け3失点。同点に されるものの5回表、4番石井将太郎(3年)が初球での 2ランホームランを放ち、逆転。その回3点を取り6-3にリー ドを進めます。その後は佐藤拓海(2年)、髙橋国杜(2年)、 長谷川貴大(3年)のリリーフで0失点に抑え、また各回 1点ずつを手堅く獲得し勝利を収めました。9-3。

星取表 (2019年4月7日現在)

順位	大学	関東学園	本学	埼玉	松本	新潟	高崎経済	試微	勝	負	勝点	勝率
1	関東学院			☆☆				2	2	0	1	1.0
1	本学						2	2	2	0	1	1.0
2	埼玉	**						2	0	2	0	0.0
2	松本							0	0	0		
2	新潟							0	0	0		
2	高崎経済		**					2	0	2	0	0.0

【2戦目4/7】公式戦初出場となる投手大谷優人(2年)が先発登板し、3回無失点という圧巻デビューを飾りました。打撃は初回から、1番根本拓真(3年)のレフト前安打、2番湯浅猛(3年)の送りバント、3番樫村のセンター前安打で1点を上げます。6番錦真也(3年)の適時打で2点、8番関大喜(3年)の投手強襲の適時打、その後四球で満塁とし、湯浅の2点適時打で、9得点。2回裏にも関が適時2ベースヒットを放つなど5得点を上げました。4回から投手髙橋が登板、本塁打を打たれるもののその後は抑え、5回から佐藤に代わり、失点0に抑え、5回コールドで勝利しました。14-1。(文・関大喜)

次回予告 対・松本大学戦 第2戦 4/20(土), 21(日) 会場: 松本大学野球場